



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月1日
上場取引所 東

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社
 コード番号 4547 URL <https://www.kissei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 神澤 陸雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務管理部長 (氏名) 北原 孝秀 (TEL) 0263-25-9081
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	16,285	△2.1	130	△55.4	806	5.6	1,635	△55.1
2022年3月期第1四半期	16,635	3.6	293	△82.1	764	△64.8	3,644	111.2

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,890百万円(-%) 2022年3月期第1四半期 △1,373百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	35.47	—
2022年3月期第1四半期	79.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	235,346	202,779	85.8	4,379.43
2022年3月期	238,087	202,180	84.6	4,366.96

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 201,961百万円 2022年3月期 201,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,000	△4.3	△1,300	—	△500	—	3,000	△47.1	65.05
通期	68,000	4.0	2,800	—	4,400	682.1	10,000	△22.6	216.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	51,811,185株	2022年3月期	51,811,185株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	5,695,353株	2022年3月期	5,695,353株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	46,115,832株	2022年3月期1Q	46,115,917株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提条件その他に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、決算短信とあわせて当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9
3. その他	10
(1) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における医薬品業界は、薬価制度改革をはじめとする医療費抑制策の一環として、昨年4月の薬価の中間年改定に続き、本年4月にも薬価改定が実施され、新薬創出・適応外薬解消等促進加算の加算要件が拡充されるものの、後発品への置換え率に基づく長期収載医薬品の薬価引下げがより厳格化されるなど、引き続き厳しい経営環境のもとに推移しております。また、情報サービス業界におきまして旺盛なICT需要が継続する一方、建設請負業界、物品販売業界におきましては設備投資意欲に持ち直しの動きが見られるものの、足元の個人消費は回復基調にまでは至っておらず、依然として厳しい競争環境下にありました。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	増減率 (%)
売上高 (百万円)	16,635	16,285	△2.1
営業利益 (百万円)	293	130	△55.4
経常利益 (百万円)	764	806	5.6
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)	3,644	1,635	△55.1

・売上高の状況

医薬品事業の売上高は、13,915百万円（前年同期比0.1%減）となりました。コロナ禍の中、従来からのリアル面談に加え、各種デジタルコンテンツを効果的に活用したハイブリッド型の医薬情報活動を推進いたしましたことなどにより、過活動膀胱治療薬「ベオーバ錠」、腎性貧血治療薬「ダルベポエチン アルファBS注JCR」などの売上が増加しました一方、本年4月に実施されました薬価改定の影響や輸出売上が減少したことなどにより、減収となりました。なお、EAファーマ株式会社と共同開発を行いました潰瘍性大腸炎治療薬「カログラ錠」を本年5月に、顕微鏡的多発血管炎・多発血管炎性肉芽腫症治療薬「タブネオスカプセル」を本年6月に、それぞれ新発売いたしました。

情報サービス事業の売上高は1,582百万円（前年同期比15.3%減）、建設請負事業の売上高は612百万円（前年同期比11.5%減）、物品販売事業の売上高は175百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

・利益の状況

利益面では、売上原価率が改善しましたものの、減収及び研究開発費を主とした販売費及び一般管理費の増加などにより、営業利益は減益となりました。一方、経常利益は増益となり、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の計上がありましたものの減益となりました。

・研究開発の状況

ライジェルフファーマシューティカルズ社（アメリカ）より技術導入いたしました慢性特発性血小板減少性紫斑病治療薬ホスタマチニブ（一般名、開発コード：R788）につきましては、本年4月に承認申請を行いました。また、当社の創製品であります、子宮筋腫・子宮内膜症治療薬リンザゴリクス（一般名、開発番号：KLH-2109）につきましては、子宮筋腫を適応症として国内第Ⅲ相臨床試験を開始いたしました。

海外におきましては、リンザゴリクスの日本などアジアの一部を除く全世界における独占的開発・販売権を許諾しているオブシーバ社（スイス）が、更生手続きの開始等を決定したことを発表いたしました。オブシーバ社は、本剤につきましては、欧州では本年6月に販売承認を取得しております。また、本剤の北米、アジア以外における商業化についてセラメックス社（イギリス）とサブライセンス契約を締結しており、当社は、オブシーバ社とのライセンス契約に従い、同契約を解約した上で、オブシーバ社とセラメックス社とのサブライセンス契約の譲渡を受けます。当社は、当社主導により、2023年第1四半期での欧州でのリンザゴリクスの発売を目指すとともに、引き続き本剤のグローバル展開に邁進いたします。

(2) 財政状態に関する説明

・資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は235,346百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,741百万円減少しました。流動資産は有価証券、「その他」に含まれる未収入金が増加しましたが、現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産が減少したことなどにより、3,509百万円減少し95,832百万円となりました。固定資産は「その他」に含まれる長期前払費用、退職給付に係る資産の増加などにより、767百万円増加し139,513百万円となりました。

・負債の状況

当第1四半期連結会計期間末の負債は32,566百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,341百万円減少しました。流動負債は、未払法人税等、賞与引当金が減少したことなどにより、3,465百万円減少し15,279百万円となりました。固定負債は繰延税金負債が増加したことなどにより124百万円増加し、17,287百万円となりました。

・純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の純資産は202,779百万円となり、前連結会計年度末に比べ599百万円増加しました。主な要因は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加したことによります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の84.6%から85.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、オブシーバ社の更生手続きの開始等の決定に伴い現在、精査中です。今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,013	25,900
受取手形、売掛金及び契約資産	22,808	22,058
有価証券	23,139	23,339
商品及び製品	10,491	10,113
仕掛品	63	211
原材料及び貯蔵品	8,433	8,671
その他	4,392	5,538
流動資産合計	99,342	95,832
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	39,132	39,143
減価償却累計額	△30,525	△30,698
建物及び構築物（純額）	8,607	8,444
土地	12,611	12,611
その他	16,469	16,691
減価償却累計額	△13,613	△13,818
その他（純額）	2,856	2,873
有形固定資産合計	24,074	23,929
無形固定資産	1,569	1,735
投資その他の資産		
投資有価証券	96,631	96,720
退職給付に係る資産	2,460	2,567
繰延税金資産	524	532
その他	13,508	14,045
貸倒引当金	△23	△18
投資その他の資産合計	113,101	113,847
固定資産合計	138,745	139,513
資産合計	238,087	235,346

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,104	3,610
短期借入金	1,640	1,640
未払法人税等	3,497	502
賞与引当金	1,707	770
その他の引当金	151	158
契約負債	2,696	2,726
その他	4,946	5,870
流動負債合計	18,744	15,279
固定負債		
繰延税金負債	16,259	16,410
役員退職慰労引当金	181	180
資産除去債務	138	138
その他	583	557
固定負債合計	17,163	17,287
負債合計	35,907	32,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,356	24,356
資本剰余金	24,226	24,226
利益剰余金	118,183	118,527
自己株式	△12,912	△12,912
株主資本合計	153,854	154,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,095	45,404
退職給付に係る調整累計額	2,435	2,357
その他の包括利益累計額合計	47,531	47,762
非支配株主持分	794	818
純資産合計	202,180	202,779
負債純資産合計	238,087	235,346

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	16,635	16,285
売上原価	8,769	8,135
売上総利益	7,866	8,150
販売費及び一般管理費	7,573	8,019
営業利益	293	130
営業外収益		
受取利息	16	5
受取配当金	569	586
その他	59	108
営業外収益合計	645	699
営業外費用		
支払利息	5	5
有価証券評価損	160	4
その他	8	13
営業外費用合計	174	23
経常利益	764	806
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	3,531	1,334
特別利益合計	3,531	1,334
特別損失		
固定資産処分損	22	—
投資有価証券売却損	—	0
特別損失合計	22	0
税金等調整前四半期純利益	4,273	2,141
法人税、住民税及び事業税	1,180	366
法人税等調整額	△579	119
法人税等合計	600	485
四半期純利益	3,672	1,656
非支配株主に帰属する四半期純利益	28	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,644	1,635

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	3,672	1,656
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,063	313
退職給付に係る調整額	16	△79
その他の包括利益合計	△5,046	233
四半期包括利益	△1,373	1,890
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,400	1,866
非支配株主に係る四半期包括利益	27	24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品	情報サービス	建設請負	物品販売	
売上高					
医薬品事業					
医薬品	12,010	—	—	—	12,010
ヘルスケア食品	874	—	—	—	874
技術料	74	—	—	—	74
その他	965	—	—	—	965
情報サービス事業	—	2,190	—	—	2,190
建設請負事業	—	—	984	—	984
物品販売事業	—	—	—	184	184
顧客との契約から生じる収益	13,924	2,190	984	184	17,284
外部顧客への売上高	13,924	1,869	691	150	16,635
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	321	293	34	649
計	13,924	2,190	984	184	17,284
セグメント利益又は損失(△)	△34	182	47	△10	184

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	184
セグメント間取引消去	29
固定資産の調整額	65
その他の調整額	14
四半期連結損益計算書の営業利益	293

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	医薬品	情報サービス	建設請負	物品販売	
売上高					
医薬品事業					
医薬品	11,800	—	—	—	11,800
ヘルスケア食品	862	—	—	—	862
技術料	106	—	—	—	106
その他	1,146	—	—	—	1,146
情報サービス事業	—	2,041	—	—	2,041
建設請負事業	—	—	831	—	831
物品販売事業	—	—	—	210	210
顧客との契約から生じる収益	13,915	2,041	831	210	16,999
外部顧客への売上高	13,915	1,582	612	175	16,285
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	458	218	35	713
計	13,915	2,041	831	210	16,999
セグメント利益又は損失(△)	△95	185	6	△3	93

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	93
セグメント間取引消去	35
固定資産の調整額	4
その他の調整額	△2
四半期連結損益計算書の営業利益	130

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

3. その他

(1) 販売実績

当連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
医薬品事業	13,924	83.7	13,915	85.4	△8	△0.1
泌尿器科用薬剤	3,969	23.9	4,508	27.7	538	13.6
腎・透析科用薬剤	3,641	21.9	3,596	22.1	△45	△1.2
希少疾病用薬剤	16	0.1	45	0.3	28	171.8
代謝内分泌科用薬剤	1,909	11.5	1,743	10.7	△165	△8.7
産婦人科用薬剤	276	1.7	225	1.4	△51	△18.6
眼科用薬剤	143	0.9	121	0.7	△22	△15.6
その他の薬剤	2,052	12.3	1,559	9.6	△492	△24.0
ヘルスケア食品	874	5.3	862	5.3	△12	△1.4
技術料	74	0.4	106	0.7	32	43.4
その他	965	5.8	1,146	7.0	181	18.8
情報サービス事業	1,869	11.2	1,582	9.7	△286	△15.3
建設請負事業	691	4.2	612	3.8	△79	△11.5
物品販売事業	150	0.9	175	1.1	25	16.8
合計	16,635	100.0	16,285	100.0	△349	△2.1
(うち輸出高)	(1,086)	(6.5)	(825)	(5.1)	(△261)	(△24.0)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。